



～安全と安心の実現～

2009年2月28日発行 2月号 No. 169

◇青年部本部長 大島 弥一 [新宿支部 大島運輸(株)] ◇三組織合同セミナー

ロジ研の皆さん、こんにちは！平素は青年部活動への暖かいご支援・ご指導を頂き、誠にありがとうございます。

青年部本部長を仰せつかり8ヶ月を過ぎ、東京だけでなく関東・全国の今年度イベントも無事に終えることが出来そうです。振り返ってみると、燃料高騰の最中から景気が下降の一途を辿るこの時代に、大役を引き受けることになったのも、単なる巡り合わせではなく、自分しか出来ない運命と勝手に解釈しております(^_^A(人間、思い込みが大事です！) 暗い顔をしてはもっと暗くなるだけですから、私のモットーである『仕事も遊びも楽しく♪』を皆さんに伝えていけたら、と思います。

さて先日、全国物流青年経営者中央研修会という全国から青年を集めて行う研修会が東京でありました。『ヒューマン・ネットワーク』を合言葉に600名が集まり、そこで他県の人達と意見交換をして実感したのは、『モノを運ぶだけの時代は終わった』ということと、日本の元気の発信はここ『東京』であるという事です。我々が頑張らなければ、日本の物流すなわち経済は停滞したままです。10人集まれば何とやら・・・今こそ我々のネットワークを強化してアイデアを出し合い、100年に一度と言われる経済不況を貴重な体験として楽しみながら、皆さんで乗り越えていきましょう！

そして青年の楽しさを経験できなかった人達の為にも、いずれはロジ研を全国組織に・・・と願っております。

◇ロジ研壮年部長随想リレー

杉並支部壮年部長 井口 益壽 [井草運送(株)]

昭和30年、先代の父が個人事業としてスタートし、一年もたたず生をうけた私は、大学卒業までこの事業をみて育つが、継ぐ事に否定的であった。しかし、免許取得一月後にはトラックに乗る様な状況から始まり、内定を頂いていた就職も運転者不足と云うお家の事情で取り消しと相成り、30余年の歳月が過ぎた。生まれ育ったこの地は西武新宿線の井荻駅からすぐ南側に位置し、立体交差になる前は環8の井荻踏切という渋滞箇所としてご存知かとおもわれるが30年代は畑も多かった。先代の父は近隣の農作物が牛に引かれリヤカーで新宿の淀橋市場に運ばれていた荷を3輪貨物で築地市場へと運ぶ事から始めた事聞いたが、当時この辺りから青梅街道にて初めての信号が鍋屋横丁で中野坂上はロータリー、四谷を通り1時間以内で到着したようだ。

幾山河を経て今日に至るが、頭痛の種は尽き無い。先日民放テレビで「物流が消費を変える」と云う番組を見たが、運送業者が産地で野菜を購入、販売も手掛ける内容であり実行力はすごいと思った。しかし、従業員80名位の中堅会社に可能でも、自社としては発想出来ても現実下請けとして協力が身の丈と考えるとしよう。

9.9%零細企業が占めている我々業界を苦しめた、原油価格・燃料費高騰時の協会としての対応は遅く「日本経済の動脈」と云え団結力に乏しい部分を露呈させた。国交省と共に推進したサーチャージ制の導入も価格が下がったいまでは、トーンダウンは歪めないと思う。個人的には軽油引取税の最終増税分7円80銭の撤廃に拘って欲しかった！

事故防止に繋がるドライブレコーダーは良いが、原価計算ソフトに付いては本当に零細が今必要？説明会に出席出来なかったが自社ではこのまま使えない！交付金の無駄使いとならない事を望む。

《百文字のひろば》 城東支部 西野 毅 [(株)誠和]

今の日本株式会社の社長 麻生太郎さん、歴代の社長さん大変勉強になります。定額給付金は「社長のおごりで社員の支払い」という事ですよね？そんな社長に飲みを誘われたって誰も付いて行かないでしょう。

「会社の利益は預かり金、国の税金も預かり金、銀行の預金は文字通り預かり金」たまに自分のお金と勘違いして勝手に使っちゃう社長もいるけど、こういう会社はたいがいガタガタですね。預かり金は有効に使って預けた人に還元する。これ基本！

日本といえば国花は(菊と桜)その桜についてロジ研のIさんから、こんな話をうかがいました。Iさんが若い頃、近所のおばちゃんから桜というのはね「情の深い」花なんだよ！桜の花は、「木の上から咲き始め一番下の枝の花が咲くのを見とどけて散るんだよ」お前もそういう男に成りな！いい話ですねー

この処、勝手に咲いて勝手に散っちゃう人よく居るんだよなー 私は麻生さん達を反面教師にして、こう成らないように頑張るしかないですね。

2月4日(水)に東ト人材養成財団主催による平成20年度東ト協ロジ研・青年部・女性部合同セミナーが開催され118名の皆様にご参加いただきました。

なお、講師の橋田さんとの連絡や当日の進行等でご協力いただいた、(株)ミカロジスティクスの宮崎さんに原稿をお願いしました。

多摩支部 宮崎 陽市郎 [(株)ミタカロジスティクス]

この度のセミナーでは、橋田ペッカー正人さんを講師に迎えての、全員参加型のセミナーを開催することが出来ました。全員で打楽器を輪になって叩く、ドラムサークルを行いました。

始めは少し緊張気味の参加者も、ペッカーさんの楽しく、テンポの良い話と、ファシリテーション(注)で、徐々に笑顔に変わり、最後にはひとつのリズムを全員が共有し、一体感が生まれ素晴らしい会になったと思います。

現在ドラムサークルは、教育の場、企業の研修メニューとして、地域のコミュニティー活動、病院のリハビリテーションとしても頻繁に行われています。

是非、社内研修やご家庭で、ドラムサークルをやってみたらどうでしょうか？チームワークを構築するには、大変良いプログラムです。

私は、今後ドラムサークルの素晴らしさを一人でも多くの人に伝えていきたいと思っています。

(注) グループ活動が円滑に行われるように、中立的な立場から支援を行うこと。

(セミナーアンケート結果)

アンケートは18名のご回答をいただきました。

○セミナーの内容については、「大変良かった」が12人、「良かった」が6人で 「まあまあであった」、「あまりよくなかった」「期待はずれ」は0人でした。

○セミナーへの参加理由(複数回答)を聞いたところ、「テーマに関心を持った」7人、「講師に関心があった」2人、「誘われて参加した」2人、「セミナー後に新年会があるから」10人、「その他」2人でした。

○本セミナーへのご意見・ご感想では、「三組織が一体となってにぎやかに開かれたのは大変良かったです」「変わっていて、とても楽しいセミナーでした」「自分にはリズム感はないのかと思ったのですが、大変楽しく出来たことが良かったです」「三組織と一緒にあってとても良かった」「全員参加型のセミナーで大変良かったです」「思い切り音や声を出し、ストレスの解消になりました」「リズムを打つことによって、一体感が生まれ、色々なことがスムーズにいくのではと思いました」「楽しい時間がもてました」「期待以上の勉強会でした。元気になりました」「短時間でも一つになれるものだと感心した」「連帯感があり大変良かった。おもしろかった」「本当にドラムでチーム・ビルディング!?!という半信半疑のまま参加させてもらい、ツボを得た講師の実技指導+講義で親しみやすく受講させてもらいました」「初めて見る、さわる。楽しいあつという間の時間を楽しく過ごせまして、大変嬉しかったです。パワーをもらい、今後も素晴らしい時を過ごしたいと存じます。ありがとうございます」「経済環境が厳しい中、大変元気を頂きました。仲間とのコミュニケーションを深め向上していきたいです」「我々多摩支部の者としては、新宿という場所で開催しやすく、場所が大変良く、座っての懇親会が大変良く、これからも着席を希みます」「全員参加で楽しかった。暗い話ばかりの世の中、久々に楽しいセミナーでした。音楽は素晴らしい」「打楽器使ってストレスが無くなり、楽しい時間でした」等のご意見をいただきました。

○今後聞いてみたい講演テーマ・講師は、植草一秀氏「国家に負けない経済学」という結果でした。

◇お知らせ《行事予定》

○3/14(土) ロジ研ゴルフ 紫カントリークラブあやめコース

○3/19(木) 平成20年度ロジ研安全フォーラムⅢ

14:00～ 東ト総合会館7階大会議室(707)

17:15～ " 4階会議室(交流会)

※ロジ研フォーラムは年間スケジュールでは3月4日の予定でしたが、諸般の事情で3月19日に変更させていただいております。

◇PR(教育研修部)お申込は電話03-3359-4137まで

○3/9(月) 17時30分～19時 経営者セミナー

白鷗大学教授でテレビでもお馴染みの福岡政行先生が、日本の政治と経済を展望する。於：東ト総合会館7階大会議室

○3/16(月)17時～18時30分 第6回経営者実務セミナー

配送コストの削減には道路混雑度や配送先の分布からの配送ルート最適化が必要。最新のシステムを研究している武蔵工業大学の横山教授が解説。於：東ト総合会館4階会議室